

2026年度

# 青少年理解の基礎研修

(前期開催分)

【こどもまんなか社会】の実現に向けて、専門家から現在の状況や取り組みなどを学び、支援のあり方をアップデートしていきましょう。  
今年度は、会場参加とzoom配信のハイブリット開催です。

各回  
先着20人

zoom配信は定員なし

対象:日常的に子ども・青少年にかかわる方  
または、これからかかわる方



申し込み(Googleフォーム)

5/15 から先着順

右のQRコード  
または  
育成センター  
HPから



第1回  
6/26  
(金)

10:00~11:30

青少年のインターネット利用  
～支援者としての理解と関わり方～  
奥村 春香氏(認定NPO法人第3の家族 理事長)

第2回  
7/4  
(土)

10:00~11:30

子どもの多様な学びの場  
～不登校の子どもの居場所づくりの活動から～  
廣瀬 貴樹氏(一般社団法人かけはし 代表)

第3回  
7/16  
(木)

10:00~11:30

【オンラインのみ】  
発達障害と愛着、不登校を当事者・親として語る  
横山 小夜子氏(公認心理師・臨床美術士)

第4回  
9/3  
(木)

10:00~11:30

子どもの虐待被害と回復  
NPO法人子ども支援センターつなぐ

第5回  
9/10  
(木)

10:00~11:30

身近な依存症のメカニズム  
～オーバードーズと子ども青少年支援～  
西村 康平氏(神奈川県立精神医療センター)

後期開催予定の研修:ヤングケアラー、外国につながる青少年の支援、他

会場(対面)

横浜市青少年育成センター 研修室  
(横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール地下2階)

定員

各回 20人 (Zoom配信は 定員なし)

参加費

各回 800円 (35歳以下 500円) ※事前払い

主催・  
お問い合わせ

横浜市青少年育成育成センター (指定管理:公益財団法人よこはまユース)  
045-664-6251 ikusei-event@yokohama-youth.jp  
<https://yokohama-youth.jp/ikusei/>



<p>第1回 6/26 (金) 10:00~11:30</p>	<p>『青少年のインターネット利用 ～支援者としての理解と関わり方～』 【概要】はざまの少女少女（支援制度から取りこぼされる若年層）にアプローチする「第3の家族」を立ち上げ、「寄り添わない支援」を軸に、匿名で悩みを書き込めるオンラインの掲示板「gedokun」などを運営する「第3の家族」理事長の奥村 春香さんをお招きし、青少年がインターネットやSNSをどのように使っているのか、子ども青少年に関わるうえで知っておくべきネットリテラシーとは？などのお話を伺います。</p>
<p>第2回 7/4 (土) 10:00~11:30</p>	<p>『子どもの多様な学びの場 ～不登校の子どもの居場所づくりの活動から～』 【概要】元小学校教諭で、現在は地域と連携した不登校の子どもの居場所づくりを行っている「一般社団法人かけはし」代表の廣瀬 貴樹さんをお招きし、学校以外での学びの場の活動や子どもたちが自分らしく成長していくために、まわりの大人ができることなどのお話を伺います。</p>
<p>第3回 7/16 (木) 10:00~11:30</p>	<p>※オンライン（zoom）のみの開催です 『発達障害と愛着、不登校を当事者・親として語る』 【概要】カウンセリングルーム『のさりの家』の主宰で、ご自身も自閉スペクトラム症（ASD）である公認心理師・臨床美術士の横山 小夜子さんをお招きし、当事者ならではのまわりの支援者に対する気づきなどのお話を伺います。</p>
<p>第4回 9/3 (木) 10:00~11:30</p>	<p>『子どもの虐待被害と回復』 【概要】性被害や性虐待を受けた子どもたちを支援し、一緒に乗り越えていくことを目的とした団体である「NPO法人子ども支援センターつなぐ」の方をお招きし、虐待を判断するために持つべき視点、回復に向けての関わり方、性加害をした子どもとの関わり方などのお話を伺います。</p>
<p>第5回 9/10 (木) 10:00~11:30</p>	<p>『身近な依存症のメカニズム ～オーバードーズと子ども青少年支援～』 【概要】薬を大量・頻回に服用するオーバードーズ（過剰摂取）が10代～20代に増加し、社会問題として取り上げられています。販売規制などの対策が強化されていますが、本人の動機や背景などに目を向けることも必要です。依存症治療、思春期医療などに特化している「神奈川県立精神医療センター」の西村 康平医師をお招きし、依存症の基礎知識や、まわりの大人の関わり方などについてお話を伺います。</p>

## 会場(対面での参加)

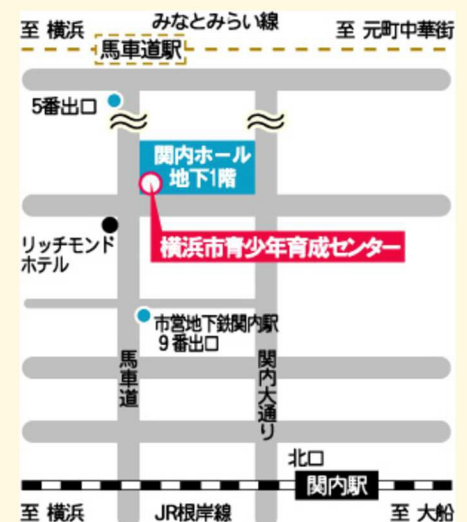
横浜市青少年育成センター 第1研修室  
(横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール地下2階)

アクセス:

- ▷JR京浜東北線・根岸線「関内駅」下車徒歩約7分
- ▷横浜市営地下鉄(ブルーライン)「関内駅」下車徒歩約5分
- ▷みなとみらい線「馬車道駅」下車徒歩約5分

## zoom配信

お支払いが確認できた方に、開催日の5日前までに、Zoomのアドレスをお知らせいたします。





横浜に、  
こんな人たちがいて、  
こんな活動がある  
...という  
“出会いの場”

2026年 **7月12日 (日)**  
12:30~16:00  
(開場12:00~)

子ども・青少年  
に関わる方なら  
誰でもOK



- ◆会場 **横浜市青少年育成センター** (関内ホール地下2階)
- ◆参加費 **500円** (資料代) ◆定員 先着70人 (2026年5月15日(金)~ 申込開始)
- ◆申込み・内容など 詳細は裏面

多分野、多世代が大集合!



「活動紹介」で  
もっと知ろう



様々なチラシも  
手に取れる



「交流タイム」で  
つながろう



参加者全員が情報源



- ◆主催:「横浜子ども・青少年に関わる活動関係者の大交流会」を開く会
- ◆共催:公益財団法人よこはまユース(横浜市青少年育成センター)

申込フォームの  
QRコードは  
こちら→



お問い合わせ

☎045-664-6251

✉ykodomodaikouryu1@gmail.com

# 申込について（活動紹介・一般参加）

【申込〆切】2026年6月20日(土) ☆申込みをすることでできること3つ☆



【1】当日配布の活動紹介冊子に掲載することができます。（任意）

【2】当日登壇して活動紹介ができます。（任意）

○1団体3~4分程度 ○原則、横浜市内での活動（市外の方はご相談ください。）○申込数多数の場合は抽選

【1】【2】を希望する場合は申込フォームで所定の項目にご入力ください。

【3】傍聴だけの一般参加もできます。（横浜市外からの参加も歓迎です。）

【申込先】<https://forms.gle/KcBZctTcRVP5CHb9A>

申込フォームの  
QRコードは  
こちら→



＜フォーム以外でお申込みを希望される方＞

メールで以下の項目を記載の上お送りください。

E-mail : [ykodomodaikouryu1@gmail.com](mailto:ykodomodaikouryu1@gmail.com)

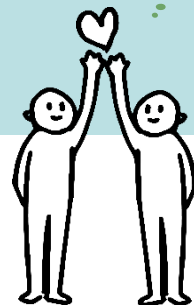
- ①氏名②所属団体③電話番号④メールアドレス⑤当日の参加者⑥名簿への記載希望の有無⑦活動紹介希望の有無  
⑧団体紹介冊子希望の有無⑨活動場所マップ掲載希望の有無

参加者の声

「参加者同士で気軽におしゃべりをしながら、子どもの接し方について沢山学びました！」

「名刺交換をし、お互いの団体の良さを生かして、コラボにつながる予感がしました。」

「新しく事業を立ち上げる方と地域が隣同士とわかり、これからネットワークを作っていこうと話ができた。」etc.



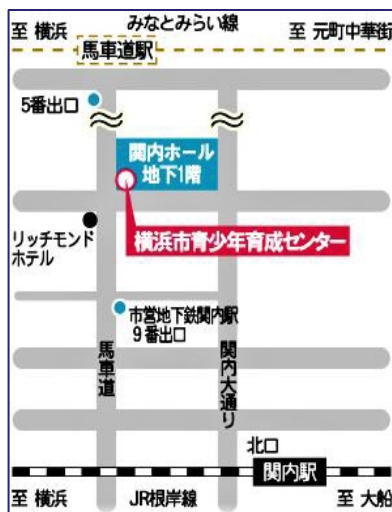
Facebookで昨年の様子を掲載しています。

グループ「横浜」「大交流会」で検索！ QRコードはコチラ♪→



## 当日のスケジュール

- 11:30 開場（飲食可）
- 12:00 受付開始
- 12:30 開会
- 12:40 活動紹介
- 15:00 交流タイム
- 16:00 閉会



## 横浜市青少年育成センター

横浜市中区住吉町4-42-1

JR根岸線

「関内駅」下車徒歩約7分

横浜市営地下鉄(ブルーライン)

「関内駅」下車徒歩約5分

みなとみらい線

「馬車道駅」下車徒歩約5分

※横浜市青少年育成センターには駐車場・駐輪場はございません。周辺駐車場・駐輪場をご利用いただくか、公共交通機関でお越しください。

## 「横浜子ども・青少年に関わる活動関係者の大交流会」世話人

岩瀬祐子（おだわら児童館連合）沖田 ゆかり（一般社団法人絆実代表理事）沖田 幸一（一般社団法人絆実 理事）川井 真理子（まりこ☆みゅーじあむ主宰）小宮信良（子どもの声からはじめよう）鈴木郁代（不登校と学校に行きづらい子の親の集い はなまといる）瀬嵐 理恵（横浜にプレイパークを創ろうネットワーク 副理事）中島 礼子（神奈川県社会福祉士会横浜支部）中野 啓一（日本都市青年会議・青少年の居場所づくり学習会）原 美乃梨（保育士）堀内 和彦（よこはま東部ユースプラザ・地域連携相談員）堀内 志乃（法人後見人・生きづらくて来運営スタッフ）村上 好（NPO法人JAMネットワーク代表）米田 佐知子（子どもの未来サポートオフィス代表）丸山康彦（ヒューマン・スタジオ 代表）奥村春香（認定NPO法人第3の家族理事長）